

元気都市 四日市へ!!

第40号

森 ともひろ通信



あなたは 4 3 0 9 1 9 人目の読者です。

44歳 四日市市長/公認会計士

■四日市港が変わる!『四日市みなとまちづくりプラン』が始動

四日市市が、近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅に掛けて取り組んでいる『**中心市街地再開発プロジェクト**』と並行して、四日市港の四日市地区においても新たな動きが出ています。四日市商工会議所、四日市港利用促進協議会、四日市市、四日市港管理組合、国土交通省 中部地方整備局 四日市港港湾事務所で構成する「四日市みなとまちづくり協議会」では、令和3年11月に『**四日市みなとまちづくりプラン〔基本構想〕**』を策定し、四日市地区の活性化に向けた将来像を取り纏めました。これまで四日市港は、貿易港として発展を遂げてきた一方、市民レベルでは縁遠く、十分に憩い楽しめる空間ではありませんでした。



物流機能が霞ヶ浦地区へ移行しているこのタイミングで、四日市地区に人流を生み出し、市民に愛され親しまれる港に転換していこうという構想が『**四日市みなとまちづくりプラン**』となります。

当プランでは、「千歳運河賑わい創造プロジェクト」「第1埠頭及び周辺地区再生プロジェクト」の2つのプロジェクトを掲げています。先行する「千歳運河賑わい創造プロジェクト」では、千歳運河沿いを物流のための運河から賑わいの空間としての運河に再生していきます。イベントの実施によって賑わいを創出しながら、運河沿いのプロムナードの整備を進め、将来、賑わい拠点の整備を図っていきます。

【BAURAミーティング】SUP体験や店舗等で賑わう「四日市港四日市地区」



「四日市みなとまちづくり協議会」は、『四日市みなとまちづくりプラン』を推進する取り組みとして、10月に『**第1回 Yokkaichi BAURAミーティング**』を四日市港四日市地区にて開催しました。BAURAとは、よっかいち庭浦(ばうら)から取った名称です。「よっかいち庭浦」とは、1473年(文明5年)の外宮庁宣案に記載されたこの地の港名で、当時、既に「四」のつく日に定期市(四日市場)が開設されており、その外港として、物流・人流の要衝として活況を呈していました。こういった四日市港の歴史から、BAURA(庭浦)を『**四日市みなとまちづくりプラン**』におけるコンセプト名としています。

納屋防災緑地では、多くの店舗・キッチンカーやワークショップブースに出店頂き、更に、みなとまちづくりについて考える「ミニセミナー」を開催しました。多くの方にお越し頂き、大変盛り上がりました。また「SUP体験」は海上からコンビナートや港風景を眺める事が出来る体験となり、都市型のSUPとして大きな可能性が見えてきました。

【賑わい創出社会実験『はじまりのいち』】スケボーパーク大盛況で継続へ



9月22日～10月16日の25日間にわたり、四日市市が実施した中央通り再編に向けた賑わい創出社会実験『**はじまりのいち**』には、多くの方がお越し頂きました。

特に、公設としては市内初となる「スケートボードパーク」には市内や近隣地域だけでなく、関東、関西等の全国から多くのスケートボーダーが中央通りに集まり、スケートボードを楽しみました。『**はじまりのいち**』の終了とともに一旦スケートボードパークは閉鎖していましたが、再開を求める声が大いことから、関係者との調整を図り年末より土日祝日にて再開しています。

■JR四日市駅前への施設建設等の再開発 ～大学誘致等を検討～

四日市市は、『**中心市街地再開発プロジェクト**』にて、JR四日市駅前への施設建設等の再開発の意向を表明しています。JR四日市駅前の新たな施設には大学の誘致や文化交流施設等の検討を行っています。特に、大学の誘致については、従来より産業界からも地域産業を担う人材育成について強い要望を受けています。既存の国立大学、私立大学の移転・拡充に加え、三重県が検討を行っている県立大学や市立大学の設置等あらゆるケースについての検討を進めています。大きな可能性を秘めたJR四日市駅前再開発、大学誘致についても着実に進めていきます。

■ [平成28年からの出生数の減少幅] 東海3県の30万人以上都市で最も低く

平成28年から令和3年に掛けての直近5年間の出生数について分析した結果、平成28年の出生数を100とすると、令和3年の出生数は国は83.22(16.78%減)、三重県は83.18(16.82%減)となる中、四日市市は87.42(12.58%)の減に留まっています。

また、愛知・岐阜・三重の東海3県の30万人以上の都市8つ(名古屋市、豊田市、岐阜市、岡崎市、一宮市、豊橋市、四日市市、春日井市)の直近5年間の出生数の状況(平成28年を100)を比べてみると、四日市市が最も出生数の減少幅が小さい都市でした。

加えて、全国の出生数が6年連続して減少している中、四日市市では令和3年は前年比で出生数が増加しており、コロナ禍で産み控えの傾向もある中、四日市市での出生数は全国の中でも相当持ちこたえていると言えます。

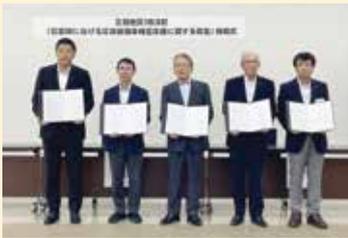
これは、現在、市内の産業が活況で若い世代の流入が多いことやこれまで力を入れて推進してきた子育て施策、教育施策の充実等が起因していると推察されます。今後も引き続き、「子育てするなら四日市」「教育するなら四日市」を推し進め、更なる子育て環境・子どもを産みやすい環境の向上・改善に努めていきます。

市区町村名	H28に対する出生率伸び率					
	H28	H29	H30	R1	R2	R3
四日市市	100.00	95.71	93.65	92.56	85.59	87.42
岐阜市	100.00	91.76	91.61	89.69	84.29	79.82
名古屋市	100.00	97.60	96.83	90.73	90.04	87.34
豊橋市	100.00	93.26	92.80	85.41	83.16	79.08
岡崎市	100.00	98.53	94.42	86.51	79.77	81.04
一宮市	100.00	94.11	95.57	90.31	87.76	84.79
春日井市	100.00	93.95	92.47	85.79	84.31	81.56
豊田市	100.00	98.40	94.39	87.67	83.98	78.79

『パブリック・ディスクロージャー表彰2021』グッドアンビション賞を受賞

四日市市では、これまで専門部署設置や公認会計士を「会計専門監」として採用する等、公会計改革の取り組みに力を入れてきました。そしてこの度、早稲田大学パブリックサービス研究所実施の自治体の公会計への取り組みを評価する『パブリック・ディスクロージャー表彰2021』にて、上記の取り組みが意欲的で、公会計情報を含む決算資料がアニュアル・レポートとしての情報充実度が高いと評価され「アニュアル・レポート部門」で『グッド・アンビション賞』を受賞しました。

【三泗地区1市3町/『災害時の広域避難等相互応援に関する協定』を締結】



四日市市、菟野町、朝日町、川越町の三泗地区1市3町と三重県は、9月に『災害時における広域避難等相互応援に関する協定』を締結しました。

これまで、生活圏を共にする三泗地区の1市3町は防災・減災対策において様々な点から連携を図ってきましたが、今回の『災害時における広域避難等相互応援に関する協定』にて、これまでより踏み込んだ自治体間連携が図られることとなります。この度の協定締結を契機に、1市3町で更なる連携強化を図り、市民・町民の命を守る取り組みをより一層進めていきます。

■ 駅立ち749日到達!! 街頭演説も継続的に実施中。

平成22年9月21日から始めた朝の駅立ちは、令和4年12月5日の近鉄塩浜駅西口で749日目を迎えました。

駅立ち・街頭演説は政治家 森智広の活動の原点です。原点を忘れることなく、積極的に市民の皆さんに市政情報及び、自らのメッセージを届け、皆さんと共に四日市市政を進めていきます。



駅立ち実績 (2022年9月5日~)

9月 5日 近鉄桜駅	9月20日 近鉄阿倉川駅	10月11日 近鉄伊勢松本駅	11月14日 近鉄桜駅
9月 8日 近鉄四日市駅西口	9月26日 近鉄富田駅東口	10月12日 近鉄霞ヶ浦駅	11月22日 近鉄北楠駅
9月12日 近鉄四日市駅東口	10月 3日 近鉄四日市駅北口	10月17日 三岐鉄道暁学園前	11月29日 近鉄川原町駅
9月16日 近鉄富田駅西口	10月 5日 JR 四日市駅	10月27日 近鉄塩浜駅東口	12月 5日 近鉄塩浜駅西口
		10月31日 近鉄伊勢川島駅	

森 智広 プロフィール

学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業
 平成9年 四日市南高校 卒業
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
 平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
 平成18年 あらた監査法人 入所
 平成19年 公認会計士登録
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
 平成22年 あらた監査法人 退所
 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 [現役最年少]
 平成25年 税理士登録
 平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選
 平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選
 令和2年 57年振りの無投票で 四日市市長選挙2期目当選。



継続的に市政情報発信しています!
森ともひろブログ

森ともひろブログ 検索